

【第 5 次太子町総合計画策定のための住民アンケート調査（概要）】

（アンケート調査の主な質問結果）

平成 26 年度調査結果 ⇔ 平成 16 年度調査結果

《質問 → ○：H16 年度調査と同じ質問 ●：H26 年度調査での新たな質問》

- 問 7 太子町をどのようなまちだとお感じになりますか。
- 問 8 太子町は住みやすい所だと思いますか。
- 問 9 太子町での定住についてどう考えていますか。
- 問 10 町外に移りたい理由はどんなことでしょうか。
- 問 11 太子町のまちづくりについて
- 問 12 将来、太子町がどのようなまちになってほしいと思いますか。
- 問 13 将来、太子町は近隣市町村と、どのような関係や連携をめざすべきだと思いますか。
- 問 21 「協働によるまちづくり」を活発にするにはどうすればよいと思いますか。

- 問 14 太子町の人口減少に対し、町はどのような政策をとるべきであると考えますか
- 問 15 人口減少に対して、具体的にどのような政策が特に重要と考えますか。

【第5次太子町総合計画策定のための住民アンケート調査（概要）】

I. 調査概要

1. 調査概要

- ・調査対象：18歳以上の町内居住者
- ・抽出方法：無作為抽出（住民基本台帳より）
- ・調査方法：郵送配布・郵送回収
- ・調査時期：平成26年11月1日～11月30日
- ・調査数：1,000
- ・有効回収数：490（有効回収率：49.0%）

2. 回答者の属性

（1）性別・年齢

性別構成は、「女性」が60.0%、「男性」が40.0%となっています。年齢構成は、「60歳代」（23.4%）が最も多く、70歳以上も含むと49.2%と約半分を占めています。

（2）居住地区

「春日地区」が34.0%と最も多く、また、居住年は「生まれてからずっと」を含む「20年以上」（62.2%）が最も多くなっています。

（3）家族構成

「親と子」（54.3%）が最も多くなっています。「親と子と孫（3世帯）」を含めると、複数の世代の家族が約7割を占め、「単身世帯」は5.6%にとどまっています。

II. 調査結果

1. まちのイメージと定住意向（問7、問8、問9）

（イメージ）

「人と自然が調和・共生したまち」が30.0%と最も多く、前回調査でも最も多かった29.0%となっています。

（定住意向：住みやすさ）

「どちらかといえば住みやすい」が42.7%と最も多く、前回調査でも最も多かった46.9%となっています。

（定住意向）

「出来るだけ住み続けたい」が46.3%と最も多く、前回調査でも最も多かった42.7%となっています。

（定住意向：移住意向）

「町外に移りたい」理由で多いのが、「交通の便が悪いから」（39.3%）、「買い物などの生活の利便性が心配だから」（33.7%）となり、前回調査結果と同様の傾向となっています。

2. まちの現状（問 11）

| 項 目 | 満足+やや満足 （上昇・下降） |
|--------------------------------------|--------------------|
| 1. 小中学校などの教育環境 | 29.7% |
| 2. 生涯を通じて学習するための教育環境 | 12.1% |
| 3. 文化活動やスポーツ・レクリエーション活動ができる環境 | 17.2% |
| 4. すべての人の人権が尊重される社会環境 | 12.5% |
| 5. 男女がともに活躍できる社会環境 | 9.1% |
| 6. 健康づくりに取り組みやすい環境 | 26.8% |
| 7. 身近で必要な医療サービスが受けられる環境 | 14.1% |
| 8. お年寄りが健康でいきいき暮らせる環境 | 17.5% |
| 9. 障がい者が自立して暮らせる環境 | 6.3% |
| 10. 安心して子育てができる環境 | 24.4% |
| 11. 近所の人たちと支えあいながら暮らせる環境（新規） | (22.3%) |
| 12. 町内外を結ぶ主要道路の利便さ | 23.7% |
| 13. 身近な道路の安全や快適さ | 14.9% |
| 14. バスなど公共交通機関の利便さ | 4.0% |
| 15. ごみの減量やリサイクルなど環境への配慮 | 24.8% |
| 16. 犯罪の防止や交通安全の度合い | 23.5% |
| 17. 建物や道路・橋梁、下水道などの老朽施設に対する保全や更新（新規） | (12.5%) |
| 18. 消防・救急の体制 | 23.9% |
| 19. 防災対策など安心して暮らせるまち（※） | 21.9% |
| 20. 歴史的資源や文化財の保存や活用の状況 | 39.6% |
| 21. 山林や緑などの自然環境の豊かさ | 66.9% |
| 22. 憩い、交流の場となる公園や広場などの環境 | 31.4% |
| 23. 農業の現状 | 12.6% |
| 24. 商工業の現状 | 3.5% |
| 25. 観光振興の現状 | 7.7% |
| 26. 買い物など日常生活の利便性 | 5.7% |
| 27. 広報誌やホームページなどによる町の行政情報の提供や公表の現状 | 19.0% |
| 28. 近隣市町村と連携した広域的な行政サービス | 8.2% |
| 29. 太子町のよさのPR等外部への情報発信の現状（新規） | (8.6%) |
| 30. 住民に対する町職員の対応 | 17.8% |

3. 太子町はどのようなまちになってほしいと思いますか（問 12）

| 項 目 | 上昇・下降 |
|------------------------------------|-------------|
| 1. 公園や道など生活基盤の整ったまち | 20.4%（ 4.3） |
| 2. 公共交通機関が整った便利なまち | 53.8%（ 6.2） |
| 3. 緑豊かな自然環境を大切にするまち | 35.1%（11.4） |
| 4. 街並みが美しく、都市景観に優れたまち | 13.2%（ 1.4） |
| 5. ごみや公害のない清潔・快適なまち | 28.9%（ 2.9） |
| 6. 交通事故や犯罪のない安全なまち | 45.2%（ 9.3） |
| 7. 地震や洪水など災害に強いまち | 21.0%（ 2.9） |
| 8. 保健や医療の充実した健康で安心して暮らせるまち | 56.9%（ 6.6） |
| 9. 福祉の充実した健康でいきいき暮らせるまち | 39.0%（ 2.7） |
| 10. 教育や文化水準が高いまち | 18.1%（ 2.4） |
| 11. 貴重な歴史資源を大切にする落ち着いた雰囲気のみち | 26.0%（ 1.3） |
| 12. 農業・商工業などの地場産業が活発なまち | 15.7%（ 4.5） |
| 13. 工場などと共存した職住一体型のまち | 3.7%（ 0.5） |
| 14. レジャーや観光などで多くの人を訪れるまち | 11.1%（ 4.1） |
| 15. ショッピングセンターなど、日用品が町内で購入できる便利なまち | 48.9%（11.7） |
| 16. 国内、海外からの人や情報が集まる交流の盛んなまち | 3.9%（ 1.7） |
| 17. コミュニティ活動が盛んな心ふれあえるまち | 8.0%（ 1.2） |
| 18. 聖徳太子の「和」の心を大切にするぬくもりあるまち | 32.8%（ 5.9） |

4. 10年後の太子町の将来像（問 13）

「現在の町域のまま、近隣の市町村との連携・協力をより強めたまちを目指すべき」が46.9%と最も多く、前回調査結果と同様の傾向となっています。

5. 人口減少対策（問 14）

「人口減少はやむを得ないが、なんらかの対策は実施すべきである」（50.0%）が最も多いが、「人口減少は問題であり、人口が増加あるいは維持できるように、なんらかの対策を実施すべきである」（46.2%）も同様に多い。

6. 現在及び将来の土地利用について（問 16、問 17）

「有効な土地利用が図られていない」が33.9%と最も多いが、「無秩序な土地利用となっている」が12.5%と少なくなっている。

また、今後の土地利用については、「規制すべき区域や緩和すべき区域を定め、計画的に保全や開発を行う」（52.0%）が、約半数を占めている。

(参考)

問7 太子町をどのようなまちだとお感じになりますか。(1つに○)

| | 平成 26 年 構成比 | 平成 16 年 構成比 |
|------------------------|----------------|----------------|
| 1. 定住にふさわしい住み良いまち | 18.8 | 21.2 |
| 2. 人と自然が調和・共生したまち | 30.0 | 29.0 |
| 3. 子どもが元気でいきいきしているまち | 6.3 | 2.9 |
| 4. 伝統的な祭、文化が残っているまち | 19.0 | 16.0 |
| 5. 農業が盛んなのどかなまち | 7.8 | 8.8 |
| 6. 住民相互の思いやり・助け合いのあるまち | 3.3 | 4.3 |
| 7. わからない | 9.4 | 11.9 |
| 8. その他 | 5.3 | 5.9 |
| 合 計 | 100.0 | 100.0 |

※回答者数 483 人のうち、複数回答を含むため、延回答者数は 510 人となっている。

「太子町をどのようなまちだとお感じになりますか」という設問に対して、

- ①「人と自然が調和・共生したまち」という回答が 30.0% (153 人) と最も多く、次に、
- ②「伝統的な祭、文化が残っているまち」が 19.0% (97 人)、
- ③「定住にふさわしい住みよいまち」が 18.8% (96 人) で続いている。

問8 太子町は住みやすい所だと思いますか。(1つに○)

| | 平成 26 年 構成比 | 平成 16 年 構成比 |
|------------------|----------------|----------------|
| 1. 住みやすい | 20.0 | 24.2 |
| 2. どちらかといえば住みやすい | 42.7 | 46.9 |
| 3. どちらともいえない | 23.3 | 12.0 |
| 4. どちらかといえば住みにくい | 11.4 | 12.6 |
| 5. 住みにくい | 2.7 | 4.3 |
| 合 計 | 100.0 | 100.0 |

「太子町は住みやすい所だと思いますか」という設問に対して、

- ①「どちらかといえば住みやすい」という回答が 42.7% (209 人) と最も多く、次に、
- ②「どちらともいえない」が 23.3% (114 人)、
- ③「住みやすい」が 20.0% (98 人) で続いている。

問9 太子町での定住についてどう考えていますか。(1つに○)

| | 平成 26 年 構成比 | 平成 16 年 構成比 |
|-----------------|----------------|----------------|
| 1. ずっと住み続けたい | 25.1 | 31.8 |
| 2. できるだけ住み続けたい | 46.3 | 42.7 |
| 3. 町内の他の場所に移りたい | 1.2 | 2.3 |
| 4. 町外に移りたい | 14.3 | 13.6 |
| 5. わからない | 9.4 | 9.6 |
| 6. その他 | 3.7 | — |
| 合 計 | 100.0 | 100.0 |

「太子町での定住についてどう考えていますか」という設問に対して、

- ①「できるだけ住み続けたい」と回答した人が、46.3%（227人）と最も多く、
- ②「ずっと住み続けたい」25.1%（123人）と合わせると町内に住み続けたいと考えている人が7割以上を占める一方、
- ③「町外に移りたい」という回答も14.3%（70人）と、決して少なくない比率を占めている。

「ずっと住み続けたい」25.1%、「できるだけ住み続けたい」46.3%、「町内に移りたい」1.2%を合わせた、太子町に住み続けたいという回答は、85.7%を占めている。

【問9で「4. 町外に移りたい」と回答された方のみにお聞きします。】

問10 町外に移りたい理由はどんなことでしょうか。(1つに○)

| | 平成 26 年 構成比 | 平成 16 年 構成比 |
|-------------------------|----------------|----------------|
| 1. 交通などの便が悪いから | 39.3 | 39.1 |
| 2. 買い物などの生活の利便性が心配だから | 33.7 | 23.0 |
| 3. 子どもの教育が心配だから | 1.1 | 2.3 |
| 4. 保健・医療・福祉施設が不足しているから | 13.5 | 19.5 |
| 5. スポーツ・レジャー・文化施設が少ないから | 3.4 | 3.4 |
| 6. 働く場所が近くにないから | 1.1 | — |
| 7. 老後は子どものところにいきたいから | 0.0 | 1.1 |
| 8. その他 | 7.9 | 11.5 |
| 合 計 | 100.0 | 100.0 |

※回答者数70人のうち、複数回答を含むため、延回答者数は89人となっている。

「町外に移りたい」と回答した人の理由としては、

- ①「交通などの便が悪いから」が39.3%（35人）と最も多く、次に、
- ②「買い物などの生活の利便性が心配だから」が33.7%（30人）、
- ③「保健・医療・福祉施設が不足しているから」が13.5%（12人）が続いている。

問11 太子町のまちづくりについて

1. 小中学校などの教育環境

| | 平成 26 年 構成比 | 平成 16 年 構成比 |
|----------|----------------|----------------|
| 1. 満足 | 13.0 | 6.7 |
| 2. やや満足 | 16.7 | 19.3 |
| 3. 普通 | 38.1 | 58.5 |
| 4. やや不満 | 4.8 | 12.4 |
| 5. 不満 | 2.3 | 3.1 |
| 6. わからない | 25.1 | — |
| 合 計 | 100.0 | 100.0 |

現在の満足度は「普通」との回答が 38.1%（182 人）で最も多くなっている。

「満足」13.0%、「やや満足」16.7%を合計した満足層は 29.7%で、「やや不満」4.8%、「不満」2.3%を合計した「不満層」は 7.1%で、満足層が 20 ポイント以上上回り、満足層は不満層の 4 倍以上となっている。

2. 生涯を通じて学習するための教育環境

| | 平成 26 年 構成比 | 平成 16 年 構成比 |
|----------|----------------|----------------|
| 1. 満足 | 4.6 | 1.4 |
| 2. やや満足 | 7.5 | 12.6 |
| 3. 普通 | 40.0 | 53.1 |
| 4. やや不満 | 14.5 | 23.3 |
| 5. 不満 | 9.0 | 9.6 |
| 6. わからない | 24.3 | — |
| 合 計 | 100.0 | 100.0 |

現在の満足度は「普通」との回答が 40.0%（191 人）で最も多くなっている。

不満層（23.5%）が満足層（12.1%）の 2 倍程度となっている。

3. 文化活動やスポーツ・レクリエーション活動ができる環境

| | 平成 26 年 構成比 | 平成 16 年 構成比 |
|----------|----------------|----------------|
| 1. 満足 | 6.9 | 4.4 |
| 2. やや満足 | 10.3 | 14.8 |
| 3. 普通 | 43.2 | 51.5 |
| 4. やや不満 | 17.3 | 21.5 |
| 5. 不満 | 8.2 | 7.9 |
| 6. わからない | 14.1 | — |
| 合 計 | 100.0 | 100.0 |

現在の満足度は「普通」との回答が 43.2%（205 人）で最も多くなっている。

不満層（25.5%）が満足層（17.2%）を上回っている。

4. すべての人の人権が尊重される社会環境

| | 平成 26 年 構成比 | 平成 16 年 構成比 |
|----------|----------------|----------------|
| 1. 満足 | 3.3 | 1.8 |
| 2. やや満足 | 9.2 | 8.6 |
| 3. 普通 | 55.2 | 70.9 |
| 4. やや不満 | 8.8 | 14.2 |
| 5. 不満 | 3.8 | 4.5 |
| 6. わからない | 19.7 | — |
| 合 計 | 100.0 | 100.0 |

現在の満足度は「普通」との回答が 55.2%（264 人）で最も多くなっている。
満足層（12.5%）と不満層（12.6%）が同数となっている。

5. 男女がともに活躍できる社会環境

| | 平成 26 年 構成比 | 平成 16 年 構成比 |
|----------|----------------|----------------|
| 1. 満足 | 3.0 | 2.3 |
| 2. やや満足 | 6.1 | 7.5 |
| 3. 普通 | 53.0 | 68.0 |
| 4. やや不満 | 11.2 | 17.8 |
| 5. 不満 | 5.5 | 4.4 |
| 6. わからない | 21.3 | — |
| 合 計 | 100.0 | 100.0 |

現在の満足度は「普通」との回答が 53.0%（251 人）で最も多くなっている。
不満層（16.7%）が満足層（9.1%）の 2 倍程度となっている。

6. 健康づくりに取り組みやすい環境

| | 平成 26 年 構成比 | 平成 16 年 構成比 |
|----------|----------------|----------------|
| 1. 満足 | 7.6 | 6.3 |
| 2. やや満足 | 19.2 | 19.9 |
| 3. 普通 | 49.9 | 54.2 |
| 4. やや不満 | 11.0 | 14.9 |
| 5. 不満 | 4.0 | 4.8 |
| 6. わからない | 8.2 | — |
| 合 計 | 100.0 | 100.0 |

現在の満足度は「普通」との回答が 49.9%（236 人）で最も多くなっている。
満足層（26.8%）が不満層（15.0%）を 12 ポイント上回り、2 倍程度となっている。

7. 身近に必要な医療サービスが受けられる環境

| | 平成 26 年 構成比 | 平成 16 年 構成比 |
|----------|----------------|----------------|
| 1. 満足 | 3.8 | 1.6 |
| 2. やや満足 | 10.3 | 8.5 |
| 3. 普通 | 31.2 | 31.6 |
| 4. やや不満 | 26.2 | 34.0 |
| 5. 不満 | 23.7 | 24.3 |
| 6. わからない | 4.8 | — |
| 合 計 | 100.0 | 100.0 |

現在の満足度は「普通」との回答が 31.2%（149 人）で最も多くなっている。
不満層（49.9%）が満足層（14.1%）の約 3.5 倍と圧倒的に多くなっている。

8. お年寄りが健康でいきいき暮らせる環境

| | 平成 26 年 構成比 | 平成 16 年 構成比 |
|----------|----------------|----------------|
| 1. 満足 | 4.8 | 3.8 |
| 2. やや満足 | 12.7 | 15.7 |
| 3. 普通 | 39.7 | 54.1 |
| 4. やや不満 | 19.8 | 19.4 |
| 5. 不満 | 10.9 | 6.9 |
| 6. わからない | 12.1 | — |
| 合 計 | 100.0 | 100.0 |

現在の満足度は「普通」との回答が 39.7%（190 人）で最も多くなっている。
不満層（30.7%）が満足層（17.5%）よりも 13 ポイント上回っている。

9. 障がい者が自立して暮らせる環境

| | 平成 26 年 構成比 | 平成 16 年 構成比 |
|----------|----------------|----------------|
| 1. 満足 | 1.9 | 0.8 |
| 2. やや満足 | 4.4 | 6.3 |
| 3. 普通 | 30.9 | 56.0 |
| 4. やや不満 | 20.1 | 26.6 |
| 5. 不満 | 12.1 | 10.3 |
| 6. わからない | 30.5 | — |
| 合 計 | 100.0 | 100.0 |

現在の満足度は「普通」との回答が 30.9%（146 人）で最も多くなっている。
不満層（32.2%）が満足層（6.3%）を 26 ポイント上回り、5 倍程度と圧倒的に多くなっている。

10. 安心して子育てができる環境

| | 平成 26 年 構成比 | 平成 16 年 構成比 |
|----------|----------------|----------------|
| 1. 満足 | 6.2 | 3.6 |
| 2. やや満足 | 18.2 | 17.0 |
| 3. 普通 | 45.5 | 57.0 |
| 4. やや不満 | 10.0 | 17.8 |
| 5. 不満 | 4.5 | 4.6 |
| 6. わからない | 15.6 | — |
| 合 計 | 100.0 | 100.0 |

現在の満足度は「普通」との回答が 45.5%（213 人）で最も多くなっている。

満足層（24.4%）が不満層（14.5%）を 10 ポイント上回り、1.5 倍程度となっている。

11. 近所の人たちと支えあいながら暮らせる環境

| | 平成 26 年 構成比 | 平成 16 年 構成比 |
|----------|----------------|----------------|
| 1. 満足 | 6.1 | / |
| 2. やや満足 | 16.2 | |
| 3. 普通 | 51.3 | |
| 4. やや不満 | 12.2 | |
| 5. 不満 | 6.9 | |
| 6. わからない | 7.4 | |
| 合 計 | 100.0 | |

現在の満足度は「普通」との回答が 51.3%（244 人）で最も多くなっている。

満足層と不満層は同程度となっている。

12. 町内外を結ぶ主要道路の便利さ

| | 平成 26 年 構成比 | 平成 16 年 構成比 |
|----------|----------------|----------------|
| 1. 満足 | 6.3 | 8.1 |
| 2. やや満足 | 17.4 | 18.2 |
| 3. 普通 | 37.3 | 39.1 |
| 4. やや不満 | 17.8 | 20.6 |
| 5. 不満 | 18.9 | 14.0 |
| 6. わからない | 2.3 | — |
| 合 計 | 100.0 | 100.0 |

現在の満足度は「普通」との回答が 37.3%（178 人）で最も多くなっている。

不満層（36.7%）が満足層（23.7%）を 13 ポイント上回り、1.5 倍程度となっている。

13. 身近な道路の安全や快適さ

| | 平成 26 年 構成比 | 平成 16 年 構成比 |
|----------|----------------|----------------|
| 1. 満足 | 3.2 | 2.2 |
| 2. やや満足 | 11.8 | 8.5 |
| 3. 普通 | 38.2 | 39.4 |
| 4. やや不満 | 25.1 | 29.4 |
| 5. 不満 | 20.0 | 20.5 |
| 6. わからない | 1.7 | — |
| 合 計 | 100.0 | 100.0 |

現在の満足度は「普通」との回答が 38.2%（181 人）で最も多くなっている。

不満層（45.1%）が満足層（15.0%）を 30 ポイント上回り、3 倍程度と多くなっている。

14. バスなど公共交通機関の便利さ

| | 平成 26 年 構成比 | 平成 16 年 構成比 |
|----------|----------------|----------------|
| 1. 満足 | 1.7 | 1.1 |
| 2. やや満足 | 2.3 | 3.2 |
| 3. 普通 | 17.8 | 23.9 |
| 4. やや不満 | 26.8 | 32.7 |
| 5. 不満 | 48.5 | 39.1 |
| 6. わからない | 2.9 | — |
| 合 計 | 100.0 | 100.0 |

現在の満足度は「不満」との回答が 48.5%（232 人）で最も多くなっている。

不満層（75.3%）が全体の 7 割以上を占め、満足層（4.0%）を大きく上回っている。

15. ごみの減量やリサイクルなど環境への配慮

| | 平成 26 年 構成比 | 平成 16 年 構成比 |
|----------|----------------|----------------|
| 1. 満足 | 7.4 | 7.3 |
| 2. やや満足 | 17.4 | 20.8 |
| 3. 普通 | 58.6 | 58.3 |
| 4. やや不満 | 7.6 | 10.4 |
| 5. 不満 | 5.3 | 3.1 |
| 6. わからない | 3.8 | — |
| 合 計 | 100.0 | 100.0 |

現在の満足度は「普通」との回答が 58.6%（279 人）で最も多くなっている。

満足層（24.8%）が不満層（12.9%）を 12 ポイント上回り、2 倍程度となっている。

16. 犯罪の防止や交通安全の度合い

| | 平成 26 年 構成比 | 平成 16 年 構成比 |
|----------|----------------|----------------|
| 1. 満足 | 4.6 | 1.8 |
| 2. やや満足 | 18.9 | 9.9 |
| 3. 普通 | 52.4 | 60.3 |
| 4. やや不満 | 12.6 | 19.0 |
| 5. 不満 | 5.2 | 9.0 |
| 6. わからない | 6.3 | — |
| 合 計 | 100.0 | 100.0 |

現在の満足度は「普通」との回答が 52.4%（250 人）で最も多くなっている。
満足層（23.5%）が不満層（17.8%）よりやや多くなっている。

17. 建物や道路・橋梁、下水道などの老朽施設に対する保全や更新

| | 平成 26 年 構成比 | 平成 16 年 構成比 |
|----------|----------------|----------------|
| 1. 満足 | 3.2 | / |
| 2. やや満足 | 9.3 | |
| 3. 普通 | 45.6 | |
| 4. やや不満 | 19.1 | |
| 5. 不満 | 7.2 | |
| 6. わからない | 15.7 | |
| 合 計 | 100.0 | |

現在の満足度は「普通」との回答が 45.6%（215 人）で最も多くなっている。
不満層（26.3%）が満足層（12.5%）の 2 倍程度となっている。

18. 消防・救急の体制

| | 平成 26 年 構成比 | 平成 16 年 構成比 |
|----------|----------------|----------------|
| 1. 満足 | 6.0 | 4.6 |
| 2. やや満足 | 17.9 | 17.6 |
| 3. 普通 | 52.9 | 59.0 |
| 4. やや不満 | 9.2 | 12.6 |
| 5. 不満 | 5.4 | 6.1 |
| 6. わからない | 8.5 | — |
| 合 計 | 100.0 | 100.0 |

現在の満足度は「普通」との回答が 52.9%（254 人）で最も多くなっている。
満足層（23.9%）が不満層（14.6%）を 9 ポイント上回り、1.5 倍程度となっている。

19. 防災対策など安心して暮らせるまち

| | 平成 26 年 構成比 | 平成 16 年 構成比 |
|----------|----------------|----------------|
| 1. 満足 | 3.8 | 1.7 |
| 2. やや満足 | 18.1 | 9.8 |
| 3. 普通 | 56.2 | 64.6 |
| 4. やや不満 | 10.1 | 16.8 |
| 5. 不満 | 2.3 | 7.1 |
| 6. わからない | 9.5 | — |
| 合 計 | 100.0 | 100.0 |

現在の満足度は「普通」との回答が 56.2%（267 人）で最も多くなっている。

満足層（21.9%）が不満層（12.4%）の 1.5 倍以上を占めている。

20. 歴史的資源や文化財の保存や活用の状況

| | 平成 26 年 構成比 | 平成 16 年 構成比 |
|----------|----------------|----------------|
| 1. 満足 | 12.4 | 8.5 |
| 2. やや満足 | 27.2 | 29.6 |
| 3. 普通 | 42.5 | 52.4 |
| 4. やや不満 | 5.5 | 6.2 |
| 5. 不満 | 2.3 | 3.3 |
| 6. わからない | 10.1 | — |
| 合 計 | 100.0 | 100.0 |

現在の満足度は「普通」との回答が 42.5%（202 人）で最も多くなっている。

満足層（39.6%）が不満層（7.8%）を 32 ポイント上回り、5 倍程度と圧倒的に多くなっている。

21. 山林や緑などの自然環境の豊かさ

| | 平成 26 年 構成比 | 平成 16 年 構成比 |
|----------|----------------|----------------|
| 1. 満足 | 26.8 | 22.8 |
| 2. やや満足 | 40.1 | 37.2 |
| 3. 普通 | 28.7 | 33.4 |
| 4. やや不満 | 1.3 | 3.8 |
| 5. 不満 | 1.1 | 2.9 |
| 6. わからない | 2.1 | — |
| 合 計 | 100.0 | 100.0 |

現在の満足度は「やや満足」との回答が 40.1%（190 人）で最も多くなっている。

満足層（66.9%）が 6 割以上を占め、不満層（2.4%）を大きく引き離している。

22. 憩い、交流の場となる公園や広場などの環境

| | 平成 26 年 構成比 | 平成 16 年 構成比 |
|----------|----------------|----------------|
| 1. 満足 | 10.3 | 7.7 |
| 2. やや満足 | 21.1 | 21.7 |
| 3. 普通 | 43.9 | 47.1 |
| 4. やや不満 | 13.6 | 14.9 |
| 5. 不満 | 6.9 | 8.6 |
| 6. わからない | 4.2 | — |
| 合 計 | 100.0 | 100.0 |

現在の満足度は「普通」との回答が 43.9%（210 人）で最も多くなっている。

満足層（31.4%）が不満層（20.8%）を 11 ポイント上回り、1.5 倍程度となっている。

23. 農業の現状

| | 平成 26 年 構成比 | 平成 16 年 構成比 |
|----------|----------------|----------------|
| 1. 満足 | 2.9 | 3.9 |
| 2. やや満足 | 9.7 | 13.3 |
| 3. 普通 | 36.0 | 71.9 |
| 4. やや不満 | 11.6 | 8.2 |
| 5. 不満 | 4.2 | 2.7 |
| 6. わからない | 35.6 | — |
| 合 計 | 100.0 | 100.0 |

現在の満足度は「普通」との回答が 36.0%（171 人）で最も多くなっている。

不満層（15.8%）が満足層（12.6%）より若干多くなっている。

24. 商工業の現状

| | 平成 26 年 構成比 | 平成 16 年 構成比 |
|----------|----------------|----------------|
| 1. 満足 | 0.8 | 1.1 |
| 2. やや満足 | 2.7 | 3.5 |
| 3. 普通 | 24.5 | 60.6 |
| 4. やや不満 | 24.9 | 25.2 |
| 5. 不満 | 13.7 | 9.7 |
| 6. わからない | 33.2 | — |
| 合 計 | 100.0 | 100.0 |

現在の満足度は「わからない」との回答が 33.2%（157 人）で最も多くなっている。

満足層（3.5%）が圧倒的に少なく、不満層（38.6%）が 4 割程度を占めている。

25. 観光振興の現状

| | 平成 26 年 構成比 | 平成 16 年 構成比 |
|----------|----------------|----------------|
| 1. 満足 | 1.5 | 0.6 |
| 2. やや満足 | 6.2 | 7.4 |
| 3. 普通 | 33.3 | 62.8 |
| 4. やや不満 | 24.1 | 20.7 |
| 5. 不満 | 11.5 | 8.4 |
| 6. わからない | 23.3 | — |
| 合 計 | 100.0 | 100.0 |

現在の満足度は「普通」との回答が 33.3%（156 人）で最も多くなっている。

不満層（35.6%）が満足層（7.7%）を 28 ポイント上回り、4.5 倍程度となっている。

26. 買い物など日常生活の利便性

| | 平成 26 年 構成比 | 平成 16 年 構成比 |
|----------|----------------|----------------|
| 1. 満足 | 1.9 | 1.8 |
| 2. やや満足 | 3.8 | 4.8 |
| 3. 普通 | 20.4 | 33.6 |
| 4. やや不満 | 33.3 | 35.0 |
| 5. 不満 | 39.4 | 24.7 |
| 6. わからない | 1.3 | — |
| 合 計 | 100.0 | 100.0 |

現在の満足度は「不満」との回答が 39.4%（187 人）で最も多くなっている。

不満層（72.7%）が全体の 7 割以上を占め、満足層（5.7%）を 67 ポイント上回っている。

27. 広報誌やホームページなどによる町の行政情報の提供や公表の現状

| | 平成 26 年 構成比 | 平成 16 年 構成比 |
|----------|----------------|----------------|
| 1. 満足 | 6.9 | 4.9 |
| 2. やや満足 | 12.1 | 15.3 |
| 3. 普通 | 56.3 | 63.6 |
| 4. やや不満 | 9.8 | 11.5 |
| 5. 不満 | 4.0 | 4.7 |
| 6. わからない | 10.9 | — |
| 合 計 | 100.0 | 100.0 |

現在の満足度は「普通」との回答が 56.3%（269 人）で最も多くなっている。

満足層（19.0%）が不満層（13.8%）よりやや多くなっている。

28. 近隣市町村と連携した広域的な行政サービス

| | 平成 26 年 構成比 | 平成 16 年 構成比 |
|----------|----------------|----------------|
| 1. 満足 | 2.1 | 1.4 |
| 2. やや満足 | 6.1 | 4.1 |
| 3. 普通 | 45.0 | 65.4 |
| 4. やや不満 | 12.3 | 21.9 |
| 5. 不満 | 8.2 | 7.2 |
| 6. わからない | 26.4 | — |
| 合 計 | 100.0 | 100.0 |

現在の満足度は「普通」との回答が 45.0%（215 人）で最も多くなっている。

不満層（20.5%）が満足層（8.2%）を 12 ポイント上回り、2.5 倍程度となっている。

29. 太子町のよさの PR 等外部への情報発信の現状

| | 平成 26 年 構成比 | 平成 16 年 構成比 |
|----------|----------------|----------------|
| 1. 満足 | 2.1 | / |
| 2. やや満足 | 6.5 | |
| 3. 普通 | 41.9 | |
| 4. やや不満 | 15.4 | |
| 5. 不満 | 7.9 | |
| 6. わからない | 26.3 | |
| 合 計 | 100.0 | |

現在の満足度は「普通」との回答が 41.9%（201 人）で最も多くなっている。

不満層（23.3%）が満足層（8.6%）を 15 ポイント上回り、3 倍弱をととなっている。

30. 住民に対する町職員の対応

| | 平成 26 年 構成比 | 平成 16 年 構成比 |
|----------|----------------|----------------|
| 1. 満足 | 5.4 | 3.2 |
| 2. やや満足 | 12.4 | 10.1 |
| 3. 普通 | 51.0 | 55.6 |
| 4. やや不満 | 12.0 | 17.4 |
| 5. 不満 | 8.9 | 13.8 |
| 6. わからない | 10.3 | — |
| 合 計 | 100.0 | 100.0 |

現在の満足度は「普通」との回答が 51.0%（247 人）で最も多くなっている。

不満層（20.9%）が満足層（17.8%）よりやや多くなっている。

問12 将来太子町がどのようなまちになってほしいと思いますか。(5つまで選んで○)

| | 平成 26 年 構成比 | 平成 16 年 構成比 |
|------------------------------------|----------------|----------------|
| 1. 公園や道など生活基盤の整ったまち | 20.4 | 24.7 |
| 2. 公共交通機関が整った便利なまち | 53.8 | 47.6 |
| 3. 緑豊かな自然環境を大切にするまち | 35.1 | 46.5 |
| 4. 街並みが美しく、都市景観に優れたまち | 13.2 | 11.8 |
| 5. ごみや公害のない清潔・快適なまち | 28.9 | 26.0 |
| 6. 交通事故や犯罪のない安全なまち | 45.2 | 54.5 |
| 7. 地震や洪水など災害に強いまち | 21.0 | 23.9 |
| 8. 保健や医療の充実した健康で安心して暮らせるまち | 56.9 | 63.5 |
| 9. 福祉の充実した健康でいきいき暮らせるまち | 39.0 | 36.3 |
| 10. 教育や文化水準が高いまち | 18.1 | 20.5 |
| 11. 貴重な歴史資源を大切にする落ち着いた雰囲気のあるまち | 26.0 | 24.7 |
| 12. 農業・商工業などの地場産業が活発なまち | 15.7 | 11.2 |
| 13. 工場などと共存した職住一体型のまち | 3.7 | 3.2 |
| 14. レジャーや観光などで多くの人を訪れるまち | 11.1 | 7.0 |
| 15. ショッピングセンターなど、日用品が町内で購入できる便利なまち | 48.9 | 37.2 |
| 16. 国内、海外からの人や情報が集まる交流の盛んなまち | 3.9 | 2.2 |
| 17. コミュニティ活動が盛んな心ふれあえるまち | 8.0 | 9.2 |
| 18. 聖徳太子の「和」の心を大切にするぬくもりあるまち | 32.8 | 26.9 |
| 19. その他 | 1.4 | 1.9 |
| 合 計 | 483.1 | 478.8 |

※設問回答者数 485 人のうち、複数回答を含むため、延回答数は 2,343 となり、設問回答者数に対する回答割合の合計は 100%を超える。

「将来太子町がどのようなまちになってほしいと思いますか」という設問に対し、

- ①「保健や医療の充実した健康で安心して暮らせるまち」という回答が 56.9% (276 人) で最も多く、
- ②「公共交通機関が整った便利なまち」が 53.8% (261 人)、
- ③「ショッピングセンターなど、日用品が町内で購入できる便利なまち」が 48.9% (237 人)、
- ④「交通事故や犯罪のない安全なまち」が 45.2% (219 人)、
- ⑤「福祉の充実した健康でいきいき暮らせるまち」が 39.0% (189 人) という回答を得ている。

問13 将来(おおむね 10 年後)、太子町は、近隣市町村と、どのような関係や連携をめざすべきだと思いますか。(1つに○)

| | 平成 26 年 構成比 | 平成 16 年 構成比 |
|---|----------------|----------------|
| 1. 現在の町域のまま、本町の特徴を活かした自立したまちをめざすべき | 15.5 | 34.0 |
| 2. 現在の町域のまま、近隣の市町村との連携・協力をより強めたまちをめざすべき | 46.9 | 34.9 |
| 3. 【平成 26 年】 他市町村との広域連携をさらに拡大し、権限拡大などの強化をめざすべき 3. 【平成 16 年】 近隣の市町村と合併し、町域・人口・権限などを拡大した都市をめざすべき | 27.0 | 20.1 |
| 4. わからない | 10.3 | 9.1 |
| 5. その他 | 0.4 | 1.9 |
| 合 計 | 100.0 | 100.0 |

- 「将来、太子町は近隣市町村とどのような関係や連携をめざすべきだと思いますか」という設問に対し、
- ①「現在の町域のまま、近隣の市町村との連携・協力をより強めたまちをめざすべき」が 46.9% (224 人) が最も多く、
- ②「他市町村との広域連携をさらに拡大し、権限拡大などの強化をめざすべき」が 27.0% (129 人) で続いている

問21 「協働によるまちづくり」を活発にするにはどうすればよいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

| | 平成 26 年 構成比 | 平成 16 年 構成比 |
|-------------------------------|----------------|----------------|
| 1. まちづくりに関する情報を住民に提供する | 27.5 | 36.7 |
| 2. 自分たちの地域を考え、行動する人材を育成する | 16.0 | 12.0 |
| 3. 住民が自ら行うまちづくりを行政や企業が支援する | 11.7 | 3.5 |
| 4. まちづくり団体相互の情報交換や活動の場を設ける | 11.9 | 5.9 |
| 5. 町の計画づくりなどへの住民参加の機会を積極的に設ける | 23.4 | 30.3 |
| 6. わからない | 8.6 | 10.6 |
| 7. その他 | 0.8 | — |
| 合 計 | 100.0 | 100.0 |

- ①「まちづくりに関する情報を住民に提供する」が 27.5% (230 人) と最も多く、
- ②「町の計画づくりなどへの住民参加の機会を積極的に設ける」が 23.4% (195 人) と続いている。

問14 太子町の人口減少に対し、町はどのような政策をとるべきであるとお考えになりますか。(1つに○)

| | 平成 26 年 構成比 |
|--|----------------|
| 1. 人口減少は問題であり、人口が増加あるいは維持できるように、なんらかの対策を実施すべきである | 46.2 |
| 2. 人口減少はやむを得ないが、なんらかの対策は実施すべきである | 50.0 |
| 3. その他 | 3.8 |
| 合 計 | 100.0 |

「太子町の人口減少に対し、町はどのような政策をとるべきであるとお考えになりますか」という設問に対し、

- ①「人口減少はやむを得ないが、なんらかの対策は実施すべきである」が 50.0% (239 人)
- ②「人口減少は問題であり、人口が増加あるいは維持できるように、なんらかの対策を実施すべきである」が 46.2% (221 人) と 9 割以上がなんらかの対策を実施すべきと回答している。

【問14で「1. 人口減少は問題であり、人口が増加あるいは維持できるように、なんらかの対策を実施すべきである」「2. 人口の減少はやむを得ないが、なんらかの対策は実施すべきである」と答えた方にお聞きします。】

問15 人口の減少に対して、具体的にどのような政策が特に重要とお考えになりますか。(3つまで選んで○)

| | 平成 26 年 構成比 |
|---------------------------------|----------------|
| 1. 子育てや教育に関する経済的負担を軽減する | 49.4 |
| 2. 子育てに関する施策や事業を充実させる | 36.9 |
| 3. 産業を活性化させ、就業機会を増やす | 38.4 |
| 4. 地域の医療・介護や福祉サービスを充実させる | 44.5 |
| 5. 空き家や遊休地などの利用を図り、子育て世代の人口を増やす | 45.6 |
| 6. 観光の振興による交流人口を拡大させる | 13.5 |
| 7. 人口規模に応じた都市施設整備の見直しを行う | 19.6 |
| 8. 必要機能を集約するなどコンパクトなまちづくりを目指す | 14.4 |
| 9. その他 | 1.8 |
| 合 計 | |

※設問回答者数 445 人のうち、複数回答を含むため、延回答数は 1,175 となり、設問回答者数に対する回答割合の合計は 100%を超える。

「人口減少に対して、具体的にどのような政策が特に重要とお考えになりますか」という設問に対し、

- ①「子育てや教育に関する経済的負担を軽減する」が 49.4% (220 人) と最も多く、
- ②「空き家や遊休地などの利用を図り、子育て世代の人口を増やす」が 45.6% (203 人)、
- ③「地域の医療・介護や福祉サービスを充実させる」が 44.5% (198 人)、
- ④「産業を活性化させ、就業機会を増やす」が 38.4% (171 人)、
- ⑤「子育てに関する施策や事業を充実させる」が 36.9% (164 人) という回答を得ている。